

## 病床機能の転換等について〔新宮保健医療圏構想区域 協議の場〕

## 医療機関名 くしもと町立病院

現在の病床機能【概要】 <令和5年3月現在>				
機能区分	病棟数	入院基本料 又は 特定入院料	病床数	稼働率(注)
急性期	2	急性期一般入院基本料（急性期一般入院料4）	90	
慢性期	1	療養病棟入院基本料2	24	
計	3	—	114	
〔備考〕急性期90床のうち20床は回復期				



転換の予定 <令和5年10月以降>				
機能区分	病棟数	入院基本料 又は 特定入院料	病床数	増減
急性期	2	急性期一般入院基本料（急性期一般入院料4）	90	
慢性期	1	療養病棟入院基本料2	20	-4
計	3	—	110	
〔転換の概要〕減少する4床を介護医療院に転換				

現在の病床機能【詳細】	
<b>【現状と転換理由】</b> 当院はこれまで、急性期病棟90床（うち回復期20床）、慢性期病棟24床により運営してきましたが、医療・介護のニーズを併せ持つ高齢者に対応するため、介護医療院への病床機能転換を行います。	
<b>【病院の現状】</b> ○一般病床：90床（うち地域包括ケア病床：20床） ・病床稼働率（R4.7.1～R4.12.31） 62.8% ・一日平均入院患者数 56.5人  ○療養病床：24床 ・病床稼働率（R4.7.1～R4.12.31） 48.4% ・一日平均入院患者数 11.6人  ○併設型小規模介護医療院：I型介護医療院10床 ・病床稼働率（R4.7.1～R4.12.31） 96.7% ・一日平均入院患者数 9.6人	
<その他>	



転換後における病院のあり方	
<b>【公立病院としての責務】</b> 新宮二次保健医療圏における二次救急医療を行う病院としての機能を維持し、地域の高齢化による患者様の病状にあわせた医療提供体制を構築するため、地域包括ケア病床、レスパイト入院、介護施設、在宅医療の橋渡しを行う医療機関として柔軟に対応します。	
<地域密着型協力病院指定申請の予定の有無等> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 指定済み	
<その他>	